

12月
議会
定例会「藤里版ビジネスモデル」の構築へ
地方創生推進交付金の交付決定を報告

平成29年12月議会定例会が12月12日から15日までの4日間にわたり開催され、一般会計補正予算など上程された8案件について原案どおり可決されました。



行政報告

◆農業関係について

平成29年産米の集荷状況についてですが、JAあきた白神藤里営農センターの11月29日現在における集荷実績によりますと、30kg単位での予約数量、73,288個に対し、集荷数量は71,414個（集荷率97.4%）となっておりです。今年は、全もみ数（穂数×1穂当たりもみ数）は平年に比べ「やや多い」となったものの、登熟が8月の低温・日照不足の影響により、「やや不良」と、ほ場間差のバラツキは大きく、作況指数は99となりました。また、1等米比率は86.4%と、昨年の93.1%を大幅に下回って

おります。この品質低下の要因は、カメムシによる斑点米であるとされておりますので、航空防除協議会等で、適期防除に向けての対策を、強化して参ります。次に、平成30年産米の需要見通しに關しましては、11月公表されました国の基本方針では、主食用米等の需給見通しによる「生産の目安」は、今年の数量目標と同じ、735万tとなりました。秋田県では、全国における県産米のシェア率や適正在庫量、直近の販売状況を踏まえ、前年より56t多い、408,700tを「生産の目安」と算定し、面積換算では、昨年より9ha多い71,326haとなりました。これを受け、町全体の生産数量の目安につきましては、町村間での出入作調整の影響も考慮する必要がありますが、面積換算では、今年と同水準の415ha前後となる見込みであります。今後は、町で目安の算定作業を急ぎ、結果を町農業再生協議会に提示することになります。方針作成者であるJAの米販売予定数量と調整しながら、協議会臨時総会の決定を経て、2月に「生産の目安」として、生産者へ通知することになります。

一方、畑作等の生産状況についてであ

りますが、11月末現在、ネギの生産量は、目標の9,23t、3,081千円に対して8,52t、3,291千円となり、青果物全体につきまして、目標の11,64t、4,316千円に対して10,96t、4,584千円と、いずれも生産量は若干少ないものの、販売額は目標を上回る結果となりました。今後、出荷が始まる山うど、アスパラガスの売り上げについても、期待しているところであります。8年目の出荷となりました「りんどう」は、採花面積が334aで、採花本数が596,790本、販売額は27,852千円となりました。今年は、岩手県産の出遅れなどにより、昨年に比べ、平均単価が7円ほど向上したものの、当初に導入した株の生育不良などにより、採花本数が頭打ちの傾向にあることから、今後は産地を維持しながらのスムーズな改植が重要になります。先日行われました市場関係者を招いた実績検討会でも、高い評価をいただいております。全国一の品質を目指すことができる、とのエールをいただいたところであります。今後も、指導と支援を強化し、あきた白神りんどうブランドの確立を推進して参ります。

次に、ニホンザルによる農作物の被害防止についてであります。鳥獣被害対策実施隊による週末や祝祭日の巡回により、昨年より8頭多い、21頭を捕獲しており、今後アンケートを行いまして被害

状況の把握に努める予定であります。ツキノワグマにつきましては、今年もブナの結実状況は皆無と発表されており、県内各地でクマの出没情報が多く寄せられております。当町では、今年は延べ46基の檻を設置し、昨年より24頭多い32頭を捕獲しております。

次に、開設して3年目となりました「木の駅事業」の実施状況であります。出荷登録者は16名で、4月から11月末日まで未利用材を受け入れしております。今年は、累計631m³の出荷があり、315万4千円の地元商店で使える利用券を発行しておりますので、その全額が町内消費に還元される見込みとなっております。昨年に比較しますと、252m³、126万1千円の減となりましたが、今年後も出荷登録者の確保に努めて参ります。

◆地方創生推進交付金の交付決定と
地域再生計画の変更認定について

地方創生推進交付金を活用した事業につきましては、現在、社会福祉協議会に補助金を交付して実施している「生涯現役実践プロジェクト」がありますが、この事業と一緒に、町の景観デザイン、町のPR動画の制作、雑誌制作、地域資源を活用した仕事を生み出すローカルベンチャー事業を合わせて「ふじさとリデザインプロジェクト」事業として、国に申請していただきました。5月に不採択の旨、通知があったことは先にお伝えしていたところでありますが、その後、再度、申請のチャンスがあり、「ローカルベンチャー事業」にしばって、その内容を改めて具体的に申請したところ、先月に採択の旨、通知をいただきました。また、「地域再生計画」についても、先の計画に追加変